

イベント名	浜松市省エネフェア
実施内容	
活動日時	平成29年6月17日(土) 10:00~16:30
活動場所	イオン浜松市野 1階 シンフェニーコート
活動者名	村河、藤田、山田(市民ボランティア)、高根
詳細	<p>主催:浜松市 実施機関:浜松市地球温暖化防止活動センター 参加内容:「エコで楽しく!ごみ減量!」 身近な生活の中で行動できる「もったいない2R」実践を紹介 ①2R実践もったいないメモ帳配布と「スッキリ エコ自慢」募集 ②2R啓発活動紹介:楽器支援、貸出リユース食器 ③生ごみ減量:水切り啓発 お試しグッズ「そのまんまポイツ」紹介と配布 ④もえるごみの大きさを知ろう! =まつぼっくり釣りに挑戦</p>

事業の様子と成果	<p>来場者数:128名 「スッキリ エコ自慢」参加者:26名、2R実践メモ帳配布:54名 スタンプラリー 参加者:約50名 クイズQ:ごみの減量を進めるためには、お店で買い物をする時、買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋を断る。この行動は、3Rのどれにあたりでしょうか? 回答 1位「リサイクル」。回答 2位「リユース」。回答 3位「リデュース」 ごみ減量に関する言葉は「リサイクル」で理解されているようです。フリマやネットオークションを通じて「リユース」の言葉を理解。「リデュース」の正解は約2割程度でした。 参加者には、2R実践メモ帳を渡し説明を行いました。</p> <p>エコ自慢:家庭で包丁を研いで使っています。家庭の食事の残りは、夫が全て食べています。使い終わったすトッキングを家庭菜園で再使用しています。自家用車は、長く(10年以上)使用しています。</p> <p>まつぼっくり釣り体験を通じて、もえるごみの大きさや水切りの大切さを説明できました。そのまんまポイツを配布した13家族です。</p> <p>リサイクル活動:「雑がみ」啓発文への協力要請:3社(内 2社 啓発参加希望)</p>
----------	---

記録添付

